

5 月度 「民話の会」 定例会報告 (5 月 17 日金曜日)

こどもと福祉の未来館多目的室 3 号

参加 12 名

記 仲山

1. 新話本『あっちいちいの新光寺』への挿入絵を描いていただいた田中建夫氏へ、会則に基づき謝礼金をお渡しした。
2. 5 月度理事会の報告 (* 文芸講座参加者予定は本日 3 名、保留仲山)
3. 新会員、柳澤絹子氏紹介と自己紹介がありました。(柳澤さんは柳澤さんです)
本日現在、民話の会は会員 14 名。
4. 4/23 「GH みんなの家・東所沢」で、「民話の会」としては、約 4 年ぶりの出張「おはなし会」、参加 6 名 (内 3 名が初参加) より、感想等報告があり。
5. 『あっちいちいの新光寺』完成版の読み合わせ。
6. 新作「行脚の弥陀」の検討と次の段階として、山本苗子氏へ挿入絵のお願いを 5/20 に、薄井・仲山で依頼の会を予定。
7. 今月の語りは『東光寺の金毘羅さん』『滝の城の竜』を取り上げて読み合わせを行った。当話本は、柳瀬郷土史研究会の皆さん (田中さん会員) が作成された「紙芝居」を民話の会で使用することを許可いただいた作品です。その他に『南永井のさつまいも』があります。今後、定例会で取り上げていきましょう。
8. 「情報交換タイム」
新しく情報交換のコーナーを設けていくことにした。
第一回目は、代表より東北の民話の小話を 3 編紹介した。
* 「弘法の水・もうひといろの豆・カメとムカデ」を PP で紹介しながら、代表が最近経験した亀との遭遇 (?) のエピソードなどを紹介した。
このコーナーは懇談会風にできれば良いと思います。
9. まとめとして、
「ところざわ倶楽部まつり」の参加作品は、
 - ② 『あっちいちいの新光寺』『行脚の弥陀』の二編とする。
 - ② 作品を担当するチームと会員名は、7 月の定例会時に発表予定。
* チームの持ち時間は 15 分、配役・構成はチームリーダーのもとに検討・決定することとする。詳細は今後発表します。
 - ③ 定例会は、7・8・9 月で行います。以外に、臨時の会の日を設けて、稽古を行うことも予定します。

以上